

## お知らせ目次

行事等予定 ..... 620頁

総合

一般社団法人日本鉄鋼協会 第188回秋季講演大会開催概要 ..... 624頁

2025年会員更新について（会員各位へお知らせ） ..... 628頁

「鉄と鋼」第111巻2025年12月発刊特集号「摩擦接合を含む革新的な固相接合技術」原稿募集のご案内（投稿締切日：2025年6月1日） ..... 629頁

イベント情報

鉄鋼工学セミナー「専科」2024年度受講のご案内 ..... 630頁

産学連携と人材育成に関するシンポジウム ..... 633頁

第112回レアメタル研究会開催のご案内 ..... 633頁

次号目次案内 ..... 635頁

会員欄（入会者・死亡退会者一覧） ..... 635頁

## 行事等予定

太字は本会主催の行事。  
 行事等の詳細は、本会Webサイト、イベントカレンダーリンク先URLをご参照ください。  
 他団体主催の行事は中止や延期になっていることもありますので、主催者等にご確認願います。

	行事(開催地/詳細掲載号および頁)	主催者	問合せ・連絡先
<b>2024年9月</b>			
2, 3日	<b>鉄鋼工学セミナー「精錬プロセス解析専科」(東京 7号487頁)</b>	<b>日本鉄鋼協会</b>	<b>日本製鉄(株) 太田光彦</b> ohta.2hx.mitsuhiko@jp.nipponsteel.com
4日	第263回塑性加工技術セミナー《オンライン開催》	日本塑性加工学会	Tel. 03-3435-8301 jstp@jstp.or.jp
3, 4日	第43回初心者のための疲労設計講習会《オンライン開催》	日本材料学会	事務局 Tel. 075-761-5321 jimu@office.jsms.jp
4~6日	2024年度工学教育研究講演会(福岡)	日本工学教育協会、九州工学教育協会	日本工学教育協会 川上理英 Tel. 03-5442-1021 2024_jsee_conference@jsee.or.jp
4~6日	日本混相流学会混相流シンポジウム2024(富山)	日本混相流学会	Tel. 06-6466-1588 mfsymp2024@jsmf.gr.jp
4~7日	Asia Steel 2024(China)	The Chinese Society for Metals (CSM)	asiasteel2024@csm.org.cn
5, 6日	SPring-8シンポジウム2024(福岡)	SPring-8ユーザー協同体、理研、高輝度光科学研究センター、九州大学	古川美奈 Tel. 0791-58-0970 users@spring8.or.jp
10日	第3回サステナブルスチールセミナー《オンライン開催》	日本鉄鋼連盟	サステナブルスチールセミナー開催事務局 Tel. 03-3669-4815 sss@jisf.or.jp
10日	第15回MIntセミナー(茨城およびオンライン開催)	NIMS構造材料DX-MOP、日本金属学会マテリアルズインテグレーション研究会共催	事務局 Tel. 029-860-4506 mop-smdx@ml.nims.go.jp
10~12日	資源・素材2024(秋田)	資源・素材学会	事務局 Tel. 03-3402-0541 info@mmij.or.jp
12日	第41回センシングフォーラム計測部門大会(長崎)	計測自動制御学会	川喜田光則 Tel. 03-3292-0314 bumon@sice.or.jp
13日	第358回塑性加工シンポジウム(愛知およびオンライン開催)	日本塑性加工学会	Tel. 03-3435-8301 jstp@jstp.or.jp
17~19日	日本実験力学会2024年度年次講演会(山形)	日本実験力学会	事務局 Tel. 025-368-9310 annual24@jsem.jp
17, 18日	スケジューリング・シンポジウム2024(福岡)	スケジューリング学会	福岡工業大学・宋宇(実行委員長) ss2024@song-lab.org
18日	<b>第188回秋季講演大会 日本鉄鋼協会・日本金属学会合同懇親会(大阪 8号560頁)</b>	<b>日本鉄鋼協会</b>	<b>総務グループ admion@isij.or.jp</b>
18~20日	<b>第188回秋季講演大会(大阪 本号624頁)</b>	<b>日本鉄鋼協会</b>	<b>学術企画グループ Tel. 03-3669-5932</b> academic@isij.or.jp
18日	<b>鉄鋼協会研究プロジェクト「サステナブル高潔浄クロム鋼溶製プロセス」最終報告会(大阪)</b>	<b>日本鉄鋼協会</b>	<b>東北大学 三木貴博</b> miki@material.tohoku.ac.jp
18日	<b>2024年度自動車関連材料合同シンポジウム「モビリティの未来に貢献する材料技術の最新動向」(大阪)</b>	<b>自動車技術会、日本鉄鋼協会、日本金属学会</b>	<b>日本鉄鋼協会 大島孝子</b> oshima@isij.or.jp

	行事(開催地/詳細掲載号および頁)	主催者	問合せ・連絡先
18, 19日	第36回疲労シンポジウム(北海道)	日本材料学会	Tel. 075-761-5321 jimu@office.jsms.jp
19日	サステナブルシステム部会 鉄鋼に関わるサプライチェーンマネジメント戦略研究会シンポジウム「鉄鋼に関わるカーボンニュートラルとサプライチェーンリスク」(大阪)	日本鉄鋼協会	立命館大学 山末英嗣 yamasue@fc.ritsumei.ac.jp
19日	材料の組織と特性部会「液化水素サプライチェーンを支える材料開発と信頼性評価の進展」シンポジウム(大阪)	日本鉄鋼協会	横浜国立大学 梅澤 修 物質・材料研究機構 小野嘉則 ONO.Yoshinori@nims.go.jp
19日	材料の組織と特性部会「微生物腐食の解明と診断・抑止技術の構築」研究会 シンポジウム(大阪)	日本鉄鋼協会	秋田大学 宮野泰征 y.miyano@gipc.akita-u.ac.jp
19日	材料の組織と特性部会「局所塑性に由来する損傷発達および破壊」研究会ならびに「水素脆化評価法に必須の要素技術の抽出」研究会「破壊における格子欠陥の役割とその解析法:延性破壊、金属疲労、そして水素脆化」シンポジウム(大阪)	日本鉄鋼協会	東北大学 小山元道 motomichi.koyama.c5@tohoku.ac.jp
19日	鉄鋼プレゼンス研究調査委員会 鉄の技術と歴史研究フォーラム講演会(シンポジウム)「近畿地方の鉄の技術と文化」(大阪)	日本鉄鋼協会	古主泰子 dzs03530@nifty.com
19日	鉄鋼研究プロジェクト 中間報告会「粒界工学手法による汎用鋼の高機能鋼化」シンポジウム(大阪)	日本鉄鋼協会	熊本大学 連川貞弘 turekawa@kumamoto-u.ac.jp
18~20日	VACUUM2024真空展(東京)《オンライン開催 9月11日~27日》	日本真空工業会、 日本表面真空学会、 日刊工業新聞社	日刊工業新聞社イベント事業部 平井尚美 Tel. 03-5644-7221 n.hirai@nikkan.press
20日	サステナブルシステム部会「鉄鋼の高機能化・高耐食化を目指したグリーン表面処理技術の開発」フォーラムシンポジウム(大阪)	日本鉄鋼協会	東京工業大学 多田英司 tada.e.aa@m.titech.ac.jp
20日	計測・制御・システム工学部会/高温プロセス部会シンポジウム「製鉄プロセスにおける計測技術の現状と高度化に向けた課題 Part3」(大阪)	日本鉄鋼協会	日本製鉄(株) 伊勢居良仁 isei.3bf.yoshito@jp.nipponsteel.com
20日	ISSS 2024(国際鉄鋼科学シンポジウム 2024)プレシンポジウム~鉄鋼材料におけるマルテンサイト・ベイナイト組織設計に向けた現状と課題~(大阪)	日本鉄鋼協会	九州大学 光原昌寿 mitsuhara@kyudai.jp
20日	2024年秋季全国大学材料関係教室協議会講演会(大阪)	全国大学材料関係教室 協議会(共催:日本鉄鋼 協会、日本金属学会)	北海道大学 三浦誠司 miura@eng.hokudai.ac.jp 全材協事務局(北海道大学 三浦研究室) zenzaikyogroup-managers_24-25@eng.hokudai.ac.jp
20日	男女共同参画委員会 第13回女性会員のつどい(大阪)	日本鉄鋼協会、 日本金属学会	日本製鉄(株) 西畑ひとみ nishibata.qz8.hitomi@jp.nipponsteel.com
20日	産学連携と人材育成に関するシンポジウム(東京およびオンライン開催)(本号633頁)	東京大学生産技術研 究所非鉄金属資源循環工 学寄付研究部門(JX金 属寄付ユニット)	岡部研究室 池田 貴 Tel. 03-5452-6314 t-ikeda@iis.u-tokyo.ac.jp
24~27日	2024年度 修士学生向け「鉄鋼工学概論セミナー」(兵庫 5号316頁)	日本鉄鋼協会	育成グループ educact@isij.or.jp
26日	技術セミナー「次世代のエネルギー貯槽技術」《オンライン開催》	日本高圧力技術 協会	Tel. 03-3516-2270 tanaka@hpij.org
26, 27日	サーモ・スタディ2024(岡山)	日本熱処理技術 協会	事務局 Tel. 03-6661-7167 https://forms.office.com/r/R9z2Zr35Wn
26, 27日	SICEセミナー「モデルバースト制御系設計 ~モデリングから制御系設計までを系統的に学ぶ~」2024《オンライン開催》	計測自動制御 学会 制御部門	川喜田光則 Tel. 03-3292-0314 bumon@sice.or.jp
26, 27日	第24回アコースティック・エミッション総合コンファレンス(佐賀)	日本非破壊検 査協会	八十嶋修平 Tel. 03-5609-4015 yasoshima@jsndi.or.jp
26~28日	第60回熱測定討論会(京都)	日本熱測定 学会	事務局 土信田裕子 Tel. 03-6310-6831 netsu@mbd.nifty.com
27日	2025年日本鉄鋼協会「研究奨励賞」および「学術功績賞」受賞候補者の推薦募集締切(8号561頁)	日本鉄鋼協会	総務グループ hyosyo@isij.or.jp
27日	第112回レアメタル研究会(東京およびオンライン開催)(本号633頁)	東京大学生産技術 研究所 岡部 徹	岡部研究室 宮寄智子 Tel. 03-5452-6314 okabelab@iis.u-tokyo.ac.jp
30日	「鉄と鋼」第111巻2025年4月発行特集号「溶融めっき皮膜の機能創出に向けた構造制御の基礎と応用技術」原稿募集締切(1号56頁)	日本鉄鋼協会	名古屋大学 高田尚記 Tel. 052-789-3357 takata.naoki@material.nagoya-u.ac.jp 東京工業大学 上田光敏 Tel. 03-5734-3311 mueda@mtl.titech.ac.jp
30日	腐食防食部門委員会第356回例会「溶接と腐食の基礎および溶接部の腐食事例」(大阪)	日本材料学会	事務局 Tel. 075-761-5321 jimu@office.jsms.jp
<b>2024年10月</b>			
1日	第95回技術セミナー「大気腐食の評価技術と予測」(東京およびオンライン開催)	腐食防食学会	Tel. 03-3815-1161 naito-113-0033@jcorr.or.jp
2~4日	第43回電子材料シンポジウム(EMS-43)(奈良)	電子材料シンポジ ウム運営委員会	大阪大学、EMS-43 総務委員 今西正幸 Tel. 06-6879-7705 imanishi@eei.eng.osaka-u.ac.jp

	行事(開催地/詳細掲載号および頁)	主催者	問合せ・連絡先
3, 4日	鉄鋼工学セミナー「強化機構専科」(東京 本号630頁 申込締切9月6日)	日本鉄鋼協会	九州大学 増村拓朗 masumura.takuro.030@m.kyushu-u.ac.jp
4日	関東地区 2025年「鉄鋼技能功績賞」受賞候補者の推薦募集締切(8号562頁)	日本鉄鋼協会	総務グループ hyosyo@isij.or.jp
7日	標準化と品質管理全国大会2024(東京)	日本規格協会	事務局 松久采加 Tel. 050-1742-6007 sq-zenkoku@jsa.or.jp
8, 9日	第14回材料の衝撃問題シンポジウム(京都)	日本材料学会	Tel. 075-761-5321 jimu@office.jsms.jp
8, 9日	第6回EBSD法による損傷評価講習会(京都)	日本材料学会	Tel. 075-761-5321 jimu@office.jsms.jp
8~10日	第10回材料WEEK(京都)	日本材料学会	Tel. 075-761-5321 jimu@office.jsms.jp
10, 11日	第5回工業炉・関連機器展&シンポジウム「サーマルテクノロジー2024」(大阪)	日本工業炉協会	サーマルテクノロジー事務局 芦澤沙織 Tel. 03-3262-8410 info@thermaltechnology-expo.com
10, 11日	第185回塑性加工学講座《オンライン開催》	日本塑性加工学会	Tel. 03-3435-8301 jstp@jstp.or.jp
13~17日	2024年粉末冶金国際会議(神奈川)	日本粉末冶金工業会 粉末粉末冶金協会	運営事務局 Tel. 070-3601-5439 worldpm2024@jtbcom.co.jp
14~18日	第4回J-PARC国際シンポジウム(茨城)	J-PARC センター	総務セクション 長峯真聡 Tel. 029-284-4144 nmasato@mail.kek.jp
16日	第253回西山記念技術講座「最新シミュレーション技術の進歩と鉄鋼業への展開」(大阪 4号242頁 申込締切9月18日)	日本鉄鋼協会	育成グループ educact@isij.or.jp
18, 19日	第96回塑性加工技術フォーラム(長野)	日本塑性加工学会	Tel. 03-3435-8301 jstp@jstp.or.jp
20~24日	The 10th International Symposium on Surface Science (ISSS-10) (福岡)	日本表面真空学会	ISSS-10 Secretary Tel. 03-3812-0266 iss10@jvss.jp
20~24日	2024年日本表面真空学会学術講演会(福岡)	日本表面真空学会	事務局 Tel. 03-3812-0266 taikai2024@jvss.jp
21~23日	修士・博士学生向け「第18回学生鉄鋼セミナー」材料コース(兵庫 5号317頁)	日本鉄鋼協会	育成グループ educact@isij.or.jp
21~23日	第32回鉄鋼工学アドバンスセミナー(千葉 5号318頁)	日本鉄鋼協会	育成グループ educact@isij.or.jp
24日	第64回「現場の硬さ試験」講習会(東京)	日本材料試験技術協会	Tel. 047-431-7451 gyomu2@ystl.jp
22~25日	第52回日本ガスタービン学会定期講演会(香川)	日本ガスタービン学会	事務局 Tel. 03-3365-0095 gtsj-office@gtsj.or.jp
24, 25日	2024年度第2回熱処理技術セミナー - 熱処理応用講座 - (東京およびオンライン開催)	日本熱処理技術協会	Tel. 03-6661-7167 https://forms.office.com/r/Ne9eSNAYMW
28~30日	第45回日本熱物性シンポジウム(新潟)	日本熱物性学会	事務局 白樫了 Tel. 03-5452-6218 jstp@iis.u-tokyo.ac.jp
29~31日	第49回コロージョン・セミナー(愛知)	腐食防食学会	Tel. 03-3815-1161 naito-113-0033@jcorr.or.jp
30日	第254回西山記念技術講座「最新シミュレーション技術の進歩と鉄鋼業への展開」(東京 4号242頁 申込締切9月18日)	日本鉄鋼協会	育成グループ educact@isij.or.jp
30日~11月1日	第61回石炭科学会議(香川)	日本エネルギー学会	事務局 網沢洋二 Tel. 03-3834-6456 tsunasawa_jie1921@jie.or.jp
31日, 11月1日	第60回X線分析討論会(高知)	日本分析化学会 X線分析研究懇談会	高知大学教育学部 西脇芳典 Tel. 088-844-8462 xbun60@kochi-u.ac.jp
<b>2024年11月</b>			
1~3日	第31回機械材料・材料加工技術講演会(M&P2024)(富山)	日本機械学会 機械材料・材料加工部門	近藤 Tel. 03-4335-7610 m.kondo@jsme.or.jp
8~10日	第147回秋期大会(群馬およびオンライン開催)	軽金属学会	Tel. 03-3538-0232 jilm1951@jilm.or.jp
11~14日	材料の組織と特性部会 第7回国際鉄鋼科学シンポジウム(ISSS 2024)(京都 4号241頁)	日本鉄鋼協会	東北大学 宮本吾郎 Tel. 022-215-2049 goro.miyamoto.e8@tohoku.ac.jp
12~15日	第2回地球環境のための炭素の究極利用技術に関する国際シンポジウム(CUUTE-2)	日本鉄鋼協会	CUUTE-2事務局 cuute-2@or.knt.co.jp
13~15日	第65回高圧討論会(岩手)	日本高圧力学会	事務局 中村千佳 Tel. 070-5545-3188 touronkai65@highpressure.jp
13~15日	第71回材料と環境討論会(沖縄)	腐食防食学会	https://www.jcorr.or.jp/yotei/71.html
14, 15日	第186回塑性加工学講座《オンライン開催》	日本塑性加工学会	Tel. 03-3435-8301 jstp@jstp.or.jp
15日	第113回レアメタル研究会(東京およびオンライン開催)	東京大学生産技術研究所 岡部 徹	岡部研究室 宮寄智子 Tel. 03-5452-6314 okabelab@iis.u-tokyo.ac.jp

	行事(開催地/詳細掲載号および頁)	主催者	問合せ・連絡先
15日	[ISIJ International]2025年5月発行特集号「Challenges to comprehension for phenomena of degradation, softening, and melting of raw materials in hydrogen-enriched ironmaking process (水素富化製鉄プロセスにおける原料の粉化・軟化・熔融現象の理解への挑戦)」原稿募集締切(1号56頁)	日本鉄鋼協会	九州大学 大野光一郎 Tel. 092-802-2940 ohno.ko-ichiro.084@m.kyushu-u.ac.jp
17~22日	15th International Symposium of Atomic Level Characterization for New Materials and Devices '24 (ALC '24) (鳥根)	日本表面真空学会 マイクロビームア ナリシス技術部会	ALC'24事務局 Tel. 03-3812-0266 alc24@jvss.jp
18, 19日	鉄鋼工学セミナー「製鋼熱力学専科」(東京 本号631頁 申込締切10月18日)	日本鉄鋼協会	JFEスチール(株) 吉田裕典 hi-yoshida@jfe-steel.co.jp
18~20日	第53回結晶成長国内会議(JCCG-53) (東京)	日本結晶成長 学会	JCCG-53事務局 Tel. 070-5047-3339 jccg-53@jacg.jp
21日	第75回白石記念講座「データ駆動型材料開発の最前線とその適用例」(東京 4号244頁 申込締切10月24日)	日本鉄鋼協会	育成グループ educact@isij.or.jp
21, 22日	第62回高温強度シンポジウム(兵庫)	日本材料学会	Tel. 075-761-5321 jimu@office.jsms.jp
23, 24日	第67回自動制御連合講演会(兵庫)	システム制御 情報学会	兵庫県立大学 古谷栄光 Tel. 075-751-6413 rengo67@iscie.or.jp
27~29日	POWTEX2024 (第25回国際粉体工業展東京)(東京)《オンライン開催 11月11日~12月26日》	日本粉体工業 技術協会	展示会事務局 (株)シー・エヌ・ティ 宗 義人 Tel. 03-5297-8855 info2024@powtex.com
28, 29日	鉄鋼工学セミナー「材質制御専科」(東京 本号631頁 申込締切10月25日)	日本鉄鋼協会	JFEスチール(株) 吉岡真平 shim-yoshioka@jfe-steel.co.jp
28, 29日	第56回溶融塩化学討論会(千葉)	電気化学会 溶融塩委員会	電力中央研究所 坂村義治 Tel. 070-6568-9160 ms56.electrochem-ml@criepi.denken.or.jp
29日	「鉄と鋼」創刊110周年記念特集号「若手研究者の鉄鋼研究への挑戦」(第111巻2025年6月発行) 原稿募集締切(4号239頁)	日本鉄鋼協会	静岡大学 吉田健吾 Tel.053-478-1030 yohida.kengo@shizuoka.ac.jp
<b>2024年12月</b>			
2日	2024年度粉末冶金基礎講座(京都およびオンライン開催)	粉体粉末冶金協会	Tel. 075-721-3650 info@jspm.or.jp
2, 3日	2024年度第3回熱処理技術セミナー - 熱処理基礎講座II - (東京およびオンライン開催)	日本熱処理技術 協会	Tel. 03-6661-7167 https://forms.office.com/r/dEHGcuL7mF
3日	2024年度粉末冶金実用講座(京都およびオンライン開催)	粉体粉末冶金協会	Tel. 075-721-3650 info@jspm.or.jp
9~11日	第50回固体イオニクス討論会(大阪)	日本固体イオ ニクス学会	実行委員会 林晃敏 Tel. 072-254-9331 gr-eng-ssij50@omu.ac.jp
10~12日	修士・博士学生向け「第18回学生鉄鋼セミナー」製鉄・製鋼(資源・環境・エネルギー)コース(兵庫 5号317頁)	日本鉄鋼協会	育成グループ educact@isij.or.jp
31日	「鉄と鋼」第111巻2025年8月発行特集号「高炉鉄原料の組織と品質」原稿募集締切(11号842頁)	日本鉄鋼協会	東京工業大学 林 幸 Tel. 03-5734-3586 hayashi.m.ae@m.titech.ac.jp
31日	2024年度生徒・学生の製鉄所見学事業の募集締切(4号240頁)	日本鉄鋼協会	育成グループ educact@isij.or.jp
<b>2025年1月</b>			
10日	第114回レアメタル研究会(東京およびオンライン開催)	東京大学生産技術 研究所 岡部 徹	岡部研究室 宮壽智子 Tel. 03-5452-6314 okabelab@iis.u-tokyo.ac.jp
<b>2025年2月</b>			
28日	2024年度高校・高専生対象授業等への補助事業の募集締切(4号241頁)	日本鉄鋼協会	育成グループ educact@isij.or.jp
<b>2025年3月</b>			
17, 18日	第31回海洋工学シンポジウム(東京およびオンライン開催)	日本船舶海洋工学 会ならびに日本海 洋工学会の共催	実行委員会 Tel. 03-3405-6831 s.inokuchi@k8.dion.ne.jp
21日	第115回レアメタル研究会(東京およびオンライン開催)	東京大学生産技術 研究所 岡部 徹	岡部研究室 宮壽智子 Tel. 03-5452-6314 okabelab@iis.u-tokyo.ac.jp
31日	「鉄と鋼」第111巻2025年10月発行特集号「CO <sub>2</sub> 排出量の削減を目指した鉄鋼CCU技術」原稿募集締切(7号484頁)	日本鉄鋼協会	北海道大学 坪内直人 Tel. 011-706-6850 tsubon@eng.hokudai.ac.jp
<b>2025年5月</b>			
31日	[ISIJ International]2025年12月発行特集号「Cutting-edge Carbon Utilization Technologies and Processes toward Carbon Neutral Industries(産業のカーボンニュートラル化に向けた炭素利用技術とプロセスの最前線)」原稿募集締切(7号485頁)	日本鉄鋼協会	鈴鹿高専 小西宏和 Tel.059-368-1846 konishi-h@mse.suzuka-ct.ac.jp 東北大学 壺上 洋 Tel.022-217-5156 nogami@tohoku.ac.jp
<b>2025年6月</b>			
1日	「鉄と鋼」第111巻2025年12月発行特集号「摩擦接合を含む革新的な固相接合技術」原稿募集締切(本号629頁)	日本鉄鋼協会	大阪大学接合科学研究所 藤井英俊 Tel. 06-6879-8643 fujii.hidetoshi.jwri@osaka-u.ac.jp

# 総合

## 一般社団法人日本鉄鋼協会 第188回秋季講演大会開催概要

日本鉄鋼協会第188回秋季講演大会は、大阪大学 豊中キャンパスでの現地開催といたします。講演大会や併催イベントに参加を希望される場合は、必ず本会ウェブサイトから事前の参加申込が必要です。講演大会当日も申し込み可能ですが、現地受付での現金によるお支払いは承っておりませんので、ご了承ください。(URL: <https://isij.or.jp/>)

**開催日** 2024年9月18日(水)～20日(金)

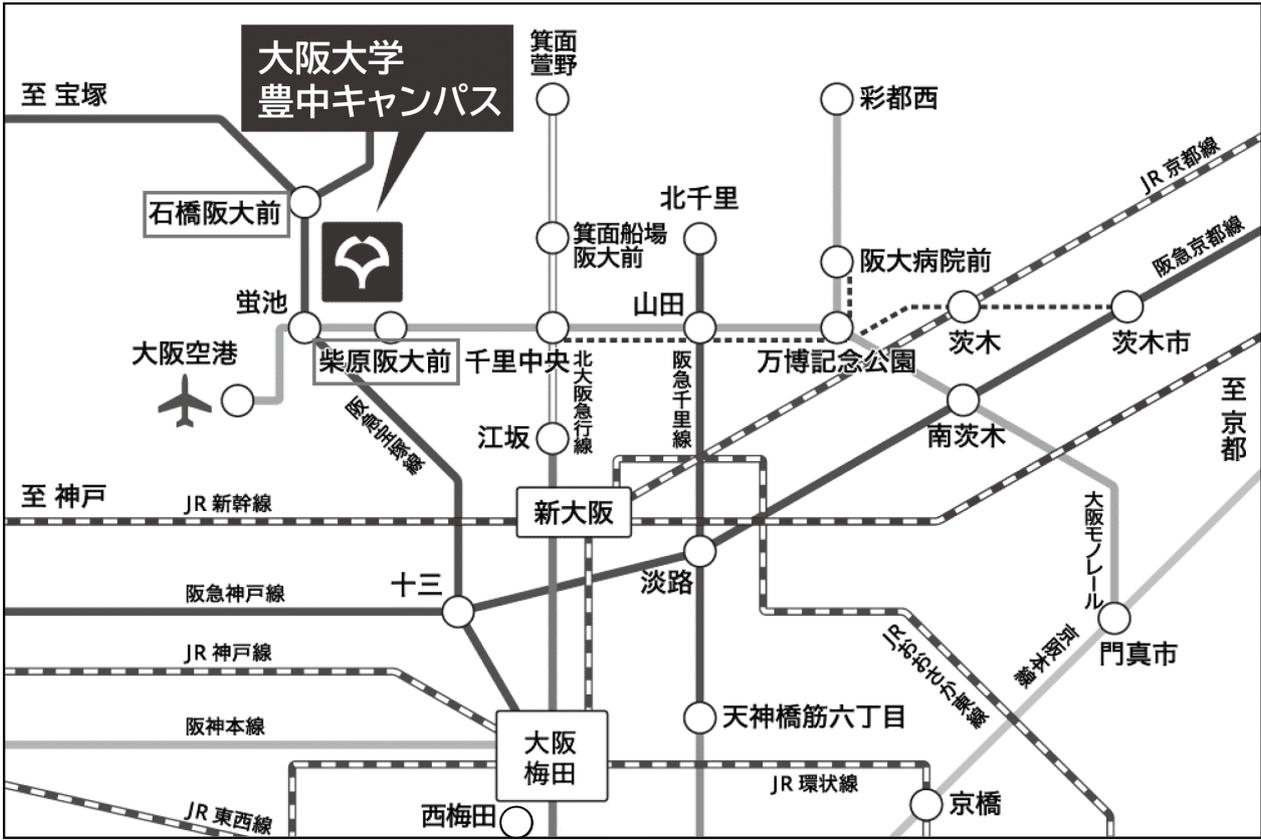
### 日程

9月18日(水)		9月19日(木)		9月20日(金)	
8:15～16:00	受付	8:15～16:00	受付	8:15～14:00	受付
9:00～17:30	講演	9:00～17:30	講演	9:00～16:00	講演
18:30～20:30	懇親会	11:00～14:00	学生ポスターセッション (11:00～11:30は評価員のみ入場可)		
		17:30～19:00	ISIJビアパーティー		

### 開催場所

大阪大学 豊中キャンパス (〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町1)

### 講演大会会場までの交通案内



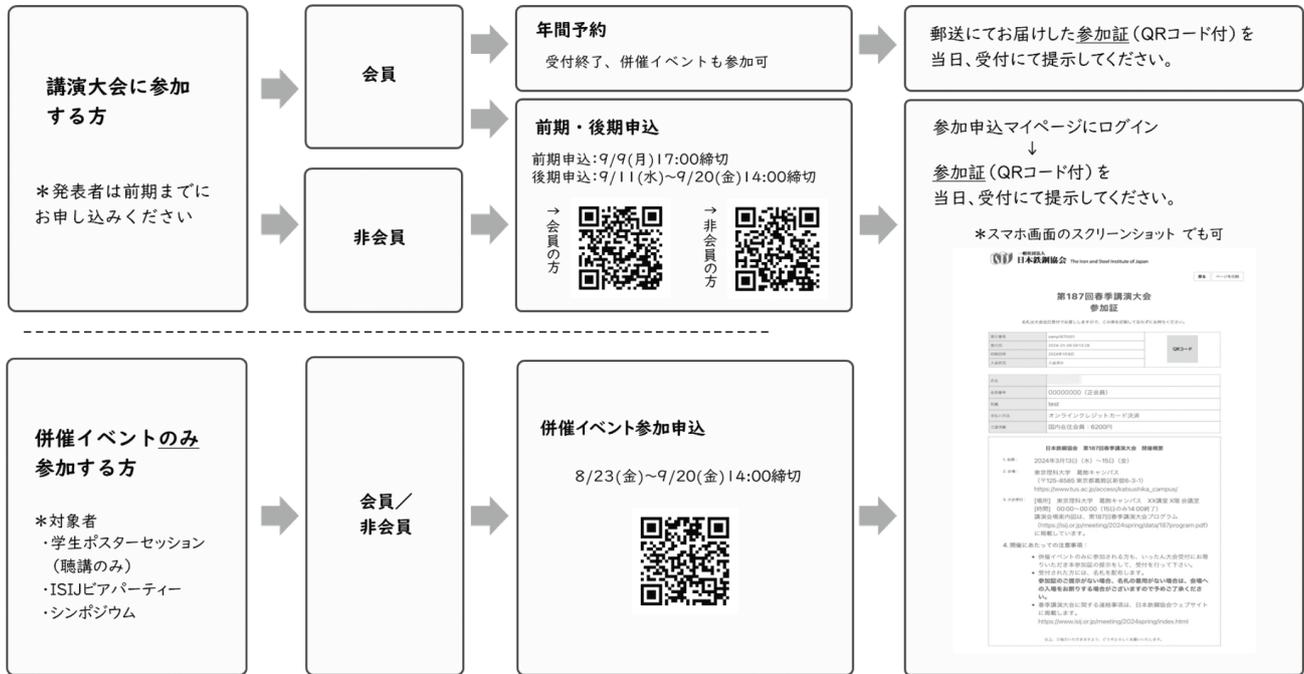
©大阪大学

**【アクセス】**  
 ・阪急電車宝塚線石橋阪大前駅(特急・急行停車)下車 東へ徒歩15分  
 ・大阪モノレール 柴原阪大前駅下車 徒歩15分

詳細は、大阪大学ホームページをご覧ください。  
 URL: <https://www.osaka-u.ac.jp/ja/access/top>

**参加申込・受付方法**

今回の講演大会は年間予約、前期・後期（当日）申込（非会員申込を含む）、併催イベント参加申込をされた方のみが参加可能です。  
 2023年春季講演大会より、講演大会における学生の講演概要費は原則無料となりましたが、学生ポスターセッション発表者以外の方は、事前参加申込を必ず行ってください。講演大会当日も申し込み可能ですが、現地受付での現金によるお支払いは承っておりませんので、ご了承ください（オンライン決済のみ）。以下の流れを参考に事前に参加申込をお済ませの上、ご来場ください。  
 来場初日のみ受付にお越しいただき、参加証のご提示をお願いいたします。  
 （\*鉄鋼協会受付：全学教育推進機構 講義C棟1階 C107）

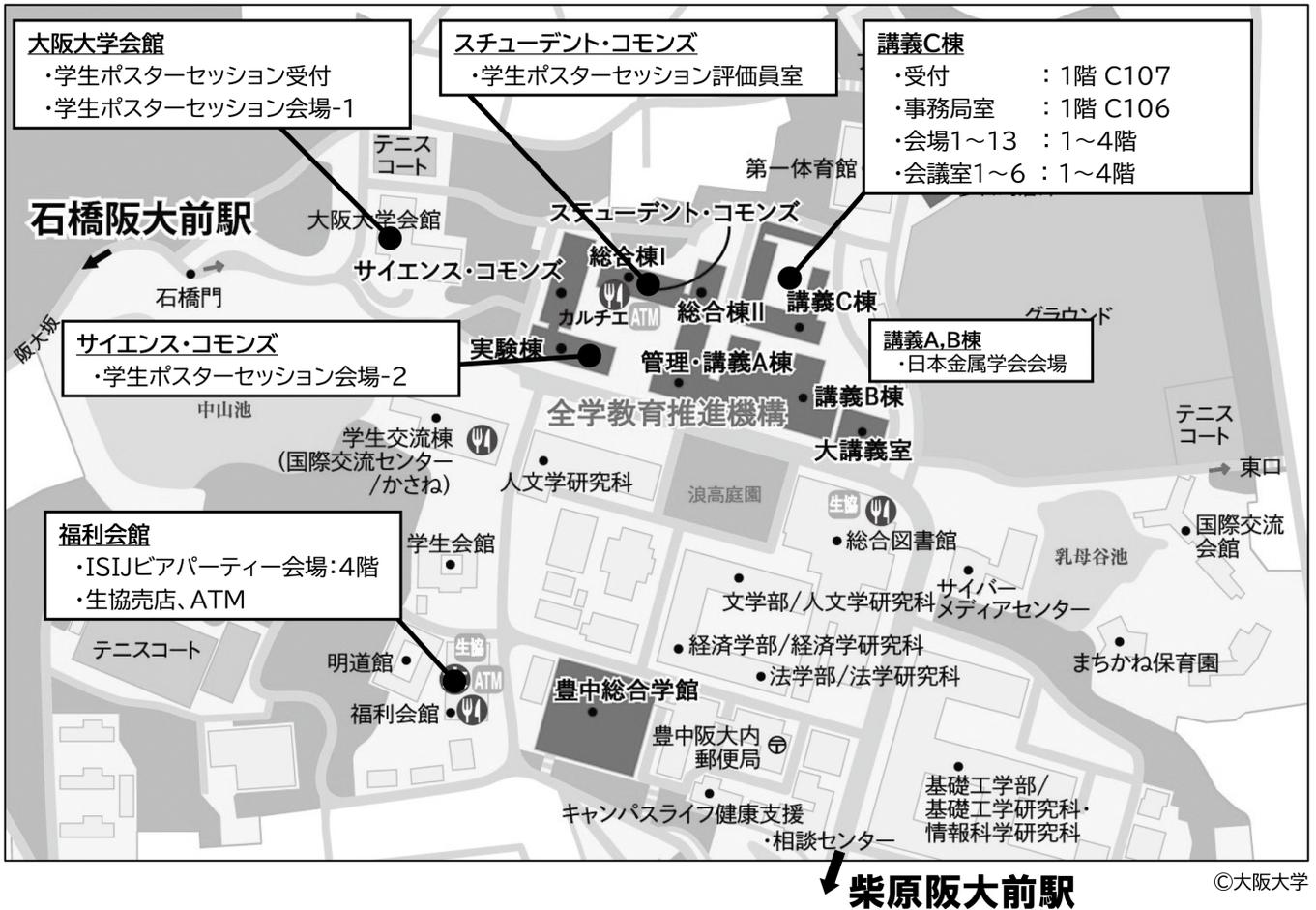


※鉄鋼協会会員の方で、日本金属学会への参加を希望される方は、日本金属学会のホームページをご確認ください。  
 (<https://jimm.jp/event/lecture/>)

**大阪大学 豊中キャンパス全体図**



講演大会会場 周辺図



食堂・売店等のご案内

昼食時には混雑が予想されるため、時差利用にご協力をお願いいたします。営業時間などの最新情報は講演大会サイトをご確認ください。

	場所	営業時間
図書館下食堂	総合図書館	11:00 ~ 19:00
図書館下購買	総合図書館	10:00 ~ 16:00
かさね	学生交流棟	11:00 ~ 14:00
売店	豊中福利会館1階	11:00 ~ 14:00

講演大会プログラム

ふえらむ9号に講演大会プログラム（冊子版）を同封します。また、本会HPにてプログラム（PDF版）を公開しておりますので、こちらでもご確認ください。

材料とプロセス（9月1日発行）

講演大会に年間予約された方は9月上旬に、前期・後期（当日）申込をされた方は講演大会終了後に、CD-ROM「材料とプロセス」を郵送いたします。また期間限定（9月2日～9月24日）で、講演大会サイトログイン後に講演概要のウェブ閲覧ならびに一括ダウンロードができますので、講演大会期間中は講演大会サイトより講演概要をご覧ください。

講演大会サイト（9月2日公開）

講演大会に年間予約、前期・後期（当日）申込された方は、講演大会サイトにアクセス可能です。アクセスに必要な情報は、年間予約者は郵送、前期・後期（当日）申込者は電子メールにてご連絡いたします。大会に関するお知らせはすべてサイトに掲載いたしますので、各自ご確認をお願いいたします。

**緊急連絡先**

講演者の欠講や発表者の変更がある場合は、事務局まで至急ご連絡ください。

会期前、会期終了後	Tel: 03-3669-5932 (日本鉄鋼協会 学術企画グループ) E-mail: academic@isij.or.jp
会期中	Tel: 090-9372-7682 (日本鉄鋼協会 学術企画グループ) E-mail: academic@isij.or.jp 鉄鋼協会事務局室: 全学教育推進機構 講義C棟1階 C106

**\*\*\* 学生ポスターセッションのご案内 \*\*\***

多くの学生に講演大会参加と発表の機会を提供するため学生ポスターセッションを行います。また、特に優れているポスターを選出し、ISIJビアパーティー席上にて発表いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

**ポスター発表**

日時：2024年9月19日（木） 11:00～14:00（11:00～11:30は評価員のみ入場可）

場所：大阪大学会館/アセンブリー・ホール、サイエンス・コモンズ/サイエンス・スタジオA

※発表の分野によって会場が異なります。

参加方法：第188回秋季講演大会の参加申込をされた方、併催イベント参加申込をされた方がご参加いただけます。

**ISIJビアパーティー**

日時：2024年9月19日（木） 17:30～19:00

場所：大阪大学 福利会館4階

参加方法：第188回秋季講演大会の参加申込をされた方、併催イベント参加申込をされた方がご参加いただけます。

会費：当日参加1,000円（支払い方法は現金のみ）

※学生ポスターセッション発表者に加えて、鉄鋼協会の一般講演等で講演した学生会員も無料でご参加いただけます。

事前受付：2024年9月19日（木） 11:30～14:00 於 大阪大学会館/アセンブリー・ホール

**\*\*\* 懇親会（日本金属学会と合同）のご案内 \*\*\***

日時：2024年9月18日（水） 18:30～20:30

会場：千里阪急ホテル 西館2F「仙寿」

（〒560-0082大阪府豊中市新千里東町2-1 TEL. 06-6872-2211）

<https://www.hankyu-hotel.com/hotel/hh/senrihh/access>

交通：講演大会会場（大阪大学豊中キャンパス）から懇親会会場までの直通の送迎バスは予定しておりません。

公共の交通機関によるご移動をお願いします。

【講演大会会場⇒懇親会会場】

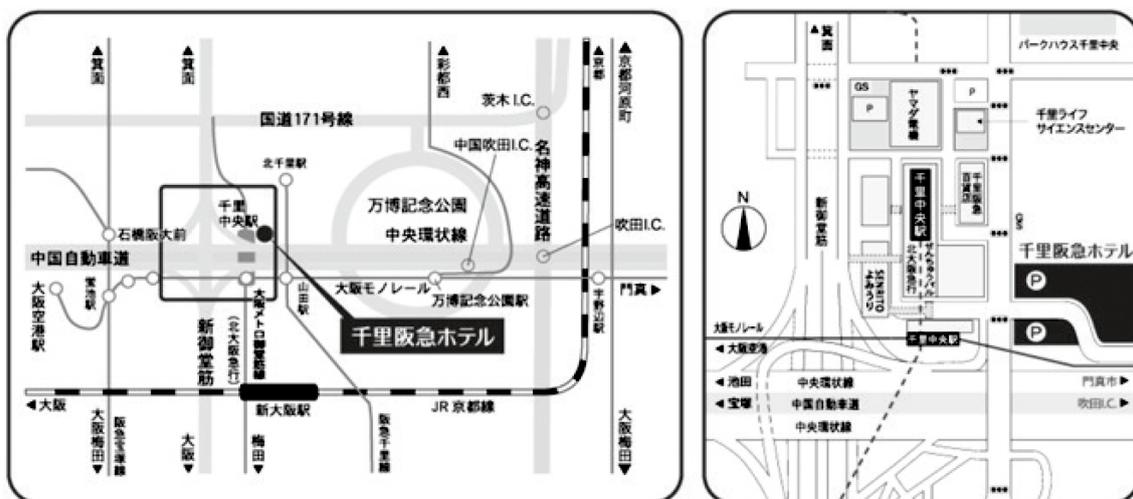
大阪モノレール：「柴原阪大前駅」より乗車⇒「千里中央駅」下車、徒歩約5分

【大阪梅田・新大阪方面⇒懇親会会場】

大阪メトロ御堂筋線（北大阪急行電鉄）：「千里中央駅」（南改札口）下車、徒歩約5分

会費：当日一般 12,000 円/同伴者(\*) 5,000円 (\* ) 配偶者を同伴する場合

## 懇親会会場 案内図



## 2025年会員更新について（会員各位へお知らせ）

平素は、本会学会活動にご参加いただき、誠にありがとうございます。

さて、本会会員制度では、1月～12月の一年間を一期間として毎年11月に次の年の会費をご請求し、会員年次更新の手続きを行っています。本年も例年通り、11月に更新手続きを開始する予定ですが、事前にお手続き可能な項目について、下記のようにお知らせいたしますので、該当される方は、お申込みいただければ幸いです。

なお、予めお手続きいただきますと、最新情報にて会費請求書をお送りすることができます。迅速な事務処理および業務効率化にご理解ご協力くださいますようお願い申し上げます。

### 1) 会費等自動振替について－2025年会費よりお届け口座またはお支払方法変更をご希望される皆さま－

現在、会費等自動振替をご利用の会員で、2025年会費振替から下記のご変更希望がある方は、お手続きください。

#### ①お届け口座変更ご希望の方:

本会ホームページ「会費の自動振替について」<https://www.isij.or.jp/membership/auto.html>から申込書をダウンロードし、ご記入・ご捺印の上、ご郵送下さい。（締切:2024年9月末日）

#### ②会費お支払方法を自動振替からクレジットカード払いへ変更ご希望の方:

変更ご希望の方は、下記問合せ先までお申込下さい。（締切:2024年9月末日 ※9月末日以降も受け付けますが、2025年会費より変更希望の方は11月29日（金）が最終締切となります）

### 2) 永年会員について－2025年1月より永年会員資格を取得予定の皆さま－

1984（昭和59）年12月までに会員登録され、かつ2025年1月1日時点で満71才以上になられる方は、規定の会員登録期間及び年齢条件を達成されていますので、お申し出により2025年1月より永年会員に転格させていただきます。（40年以上連続して会員であつてかつ満71才以上の正会員は、申し出により永年会員の資格を取得することができます。永年会員は年会費を免除する。（本会定款施行規則第6条の3））

永年会員は会費免除となりますが、会員資格は正会員ですので、本会出版物の購入、講演大会等諸会合へのご出席など、正会員としての一切の権利を行使することができます。

対象となられる皆さまには、8月中旬に永年会員申込案内を電子メールまたは郵便にてご通知させていただきます。なお、既に条件を満たしているにも関わらずご案内が届かない方は、下記問合せ先までお問合せ下さい。

詳細は、本会ホームページ「永年会員について」をご覧ください。（<https://www.isij.or.jp/membership/long.html>）

### 3) シニア会員について－2025年1月よりシニア会員への変更をご希望の皆さま－

2025年1月1日時点において満60才以上でかつ無職の正会員は、お申し出により、2025年1月よりシニア会員になることができます。（満60才以上でかつ無職の正会員は、申し出によりシニア会員の資格を取得することができます。シニア会員は年会費を半額とする。（本会定款施行規則第6条の4））

シニア会員は年会費が正会員の半額となりますが、会員資格は正会員ですので、本会出版物の購入、講演大会等諸会合へのご出席など、正会員としての一切の権利を行使することができます。

自己申告によるお申し出により受付いたしますので、ご希望の方は、下記問合せ先までお申込下さい。

詳細は、本会ホームページ「シニア会員について」をご覧ください。(https://www.isij.or.jp/membership/senior.html)

**申込・問合せ先：**(一社) 日本鉄鋼協会 会員・広報グループ  
〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町3-2-10 鉄鋼会館5階  
TEL: 03-3669-5931 FAX: 03-3669-5934 E-mail: members@isij.or.jp

## 「鉄と鋼」第111巻2025年12月発刊特集号「摩擦接合を含む革新的な固相接合技術」原稿募集のご案内（投稿締切日：2025年6月1日）

摩擦接合技術（摩擦攪拌接合（FSW）、線形摩擦接合（LFW）など）は、金属の融点以下の温度で接合することにより、溶融溶接に伴う課題を軽減できる革新的な固相接合プロセスとして注目されている。本技術により、例えば社会インフラ用鋼構造物の長寿命化の実現や溶接制約条件の緩和による合金元素の活用を通じた新規鋼材を検討し、鉄鋼材料の持つ高いポテンシャルを引き出すことが期待できる。

そこで、2019年に「摩擦接合技術の鋼橋等インフラへの適用性検討」研究会Ⅱ、2021年に「摩擦接合技術の高度化と鋼材設計指針の提案」研究プロジェクトが設立され、非溶接耐候性鋼におけるFSW、LFW施工性の確認、継手の組織と機械的特性・耐食性に関するデータの取得、さらには従来添加が避けられてきた元素（P、C、Al）を積極的に活用した新しい耐候性鋼の検討が進められてきた。

本特集号においては、研究プロジェクトにおける研究成果および摩擦接合を含む固相接合に関連する研究成果を広くまとめ、鉄鋼協会の会員各位、一般読者に知っていただくことを目的として、特集号を企画した。本技術に関わる原稿を一般からも広く応募するので、奮ってご応募いただきたい。

### 1. スコープ：

摩擦接合を含む各種固相接合時に発達する組織や接合部および継手の特性（機械的性質、耐食性など）、これらに及ぼすプロセス条件や合金元素の影響などについて、広い範囲から論文を募集いたします。

### 2. 投稿締切：2025年6月1日（土）必着（締切日を過ぎて投稿された原稿は通常の投稿原稿として受け付けます）

### 3. 発刊予定：「鉄と鋼」第111巻2025年12月15日発刊

### 4. 投稿規定、審査方法：

投稿規定は、「鉄と鋼」ジャーナルWebサイト掲載の投稿規程、執筆要領をご参照ください。

[https://tetsutohagane.net/submission/guide\\_to\\_authors/](https://tetsutohagane.net/submission/guide_to_authors/)

審査は通常の審査方法に準拠します。

### 5. 企画世話人・問合せ先：

藤井英俊 大阪大学接合科学研究所 教授

TEL. 06-6879-8643 E-mail: fujii.hidetoshi.jwri@osaka-u.ac.jp

### 6. 原稿送付先：

下記サイトの電子投稿画面からご投稿ください。http://mc.manuscriptcentral.com/tetsutohagane

電子投稿の操作に関しご不明の点は、本会編集グループにご連絡ください。(TEL. 03-3669-5933 E-mail: editol@isij.or.jp)

## イベント情報

### 鉄鋼工学セミナー「専科」 2024年度受講のご案内

鉄鋼工学セミナー「専科」では、鉄鋼分野の将来を担う熱意のある中堅技術者の人材育成強化を目的とし、高い専門性を有する技術者・研究者を育成するために、より現場に密着した技術に関わる講義や、専門性を高めるような講義を企画しています。2024年度は、「熱力学原理に基づく製鉄プロセスの解析と演習（Ristモデル）専科」、「凝固専科」、「精錬プロセス解析専科」、「製鋼熱力学専科」、「強化機構専科」、「材質制御専科」の6テーマの参加者募集をいたします。下記3テーマにつきまして開催日順に皆様にお知らせ申し上げます。

以下の案内を参照され、奮ってご参加下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。

#### 【1】「強化機構専科」受講のご案内

1. 期日：2024年10月3日（木）13：00～4日（金）17：00

2. 会場： Netzren 高周波熱錬（株）本社会議室

〒141-8639 東京都品川区東五反田二丁目17番1号 オーバルコート大崎マークウエスト

TEL. 03-3443-5441

※地図をご参照下さい。 <https://www.k-neturen.co.jp/ja/company.html>

#### 3. 講義の概略：

金属の変形機構や強化原理、ならびに基本的な強化機構である固溶強化、転位強化、粒子分散強化、結晶粒微細化強化について、転位論に基づいた理論的な解説を行う。具体的には、鉄鋼材料を対象として、固溶強化に関する溶質元素の濃度依存性、転位強化に関するBailey-Hirsch則、粒子分散強化におけるOrowan則、結晶粒微細化強化におけるHall-Petch 則などを理論的に導出し、実験結果との対応を紹介しながら、各強化機構による強化限界や強化機構間の相関則などについて解説する。

<講義目次>

- |                                    |  |
|------------------------------------|--|
| 1. 強度の評価方法                         | 8. 転位強化（Bailey-Hirschの式、限界転位密度、強化限界）     |
| 2. 金属結合と塑性変形                       | 9. 粒子分散強化（Orowanモデル、強化限界）                |
| 3. 転位の運動とマクロな塑性ひずみの関係              | 10. 結晶粒微細化強化（多結晶金属の降伏、Hall-Petchの式、強化限界） |
| 4. 金属のすべり変形に関する基礎知識（すべり系とTaylor因子） | 11. 各種強化機構間の相関性                          |
| 5. マクロなせん断応力と転位を動かす力               | 12. 複相鋼の組織と降伏強度                          |
| 6. 材料の強化原理（転位のピン止め強化とPile-up強化）    |  |
| 7. 固溶強化（Fleisherの式）                |  |

#### 4. プログラム概略：

10/3（木）12:30～受付開始	10/4（金）9:00～11:30 講義
（あまり早く到着されないようご注意ください。）	11:30～12:30 昼食休憩（各自、会場周辺にて）
13:00までに集合	12:30～17:00 講義
13:15～18:15 講義	アンケート収集後、解散
19:00～21:00 夕食・懇親会（希望者のみ、当日案内予定）	

※講義では簡単な計算の演習を予定していますので、表計算ソフト（Excelなど）がインストールされたパソコン、または関数電卓をご持参ください。

※平服でご参加ください。

5. 講師：高木節雄（九州大学名誉教授）

6. 幹事：増村拓朗（九州大学：本コースの円滑な運営のための世話役）

7. 募集定員：10～20名（定員オーバーの場合や参加資格を満たさない場合はお断りすることがあります。）

8. 参加資格：国内に鉄鋼生産設備を有し、生産割合分担金等の維持会費を納めている法人に属する日本鉄鋼協会個人正会員

※上記以外については、応募状況も踏まえ、鉄鋼工学セミナー WGによる承認が得られた場合、参加可能

9. 費用（税込）：受講料 26,000円

懇親会費 5,000円程度

※受講料は事前カード決済になります。申込締切後、事務局より決済に関するご連絡を差し上げますので、支払い期日までにお手続き下さい。領収証は当日お渡しします。

※懇親会参加費用は、当日現金支払をお願い致します。領収書を発行いたします。

※会場までの交通手段および宿泊は各自でご手配ください。

10. 申込締切日：2024年9月6日（金）期日厳守

※キャンセルは2024年9月20日（金）までをお願いいたします。

※お支払い後のキャンセルは受け付けません（参加者変更についてはご相談下さい）

11. 申込方法：本会Webサイト上の申込フォームに入力し、送信して下さい。

※鉄鋼工学セミナー「強化機構専科」：<https://isij.or.jp/event/event2024/senka2024-5.html>

12. 問合せ先（幹事）：九州大学 大学院工学研究院 材料工学部門 准教授 増村拓朗

TEL. 092-802-2981 / E-mail: [masumura.takuro.030@m.kyushu-u.ac.jp](mailto:masumura.takuro.030@m.kyushu-u.ac.jp)

〒819-0395 福岡市西区元岡744

13. その他：状況によっては、開催方法をオンラインに変更する可能性があります。申し込みに先立ってご了承ください。

## 【2】「製鋼熱力学専科」受講のご案内

1. 期日：2024年11月18日（月）10：00～19日（火）12：00

2. 会場：日本鉄鋼協会 第1・2会議室（状況によりオンライン開催に変更する場合があります）

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 3-2-10 鉄鋼会館5階（TEL. 03-3669-5933）

※地図をご参照下さい。https://www.tekko-kaikan.co.jp/publics/index/

### 3. 講義の概略：

日本の鉄鋼業が国際競争力を維持していくためには、鋼の成分や介在物の量を決定づける製鋼プロセスにおいて、高度で厳格な制御を追い求める必要がある。目的とする鋼材品質に到達するために、速度論とともに熱力学情報の重要性は言うまでもない。また、原料劣質化やカーボンニュートラルに呼応して新規なプロセスを計画・立案する際には、そのプロセスが成立するかどうかを熱力学的に評価し、技術の妥当性を確認する必要がある。

本専科では、これから技術開発の中核になる世代の若手研究者を対象に、熱力学を駆使するスキルを高めることによって、製鋼プロセスにおけるデータの整理や考察を自分自身でできるようになることを目標とする。講義では、使用頻度の高い熱力学の学理を概説した後に、製鋼プロセスの各種工程における熱力学を利用した代表的な解析事例をとりあげ、具体的な数値を使って平衡値などの計算方法について演習を交えて解説する。

<講義目次>

- |           |                |               |
|-----------|----------------|---------------|
| (1) 熱力学諸量 | (4) 複合脱酸       | (7) トランプエレメント |
| (2) 脱炭、脱窒 | (5) 脱硫（溶銑、溶鋼）  | (8) 高合金系      |
| (3) 脱酸平衡  | (6) 脱リン（溶銑、溶鋼） | (9) 酸素センサー    |

演習を中心に行います。ノートパソコンの持参をお願いします。

### 4. プログラム概略：

11/18（月）10:00集合

10:00～10:05 事務連絡

10:05～18:00 講義（途中昼食休憩あり）

18:30～20:00 意見交換会（状況により中止する場合あり）

11/19（火）9:00～12:00 講義

アンケート収集後、解散

5. 講師：内田祐一（日本工業大学 基幹工学部 教授）

6. 幹事：吉田裕典（JFEスチール：本コースの円滑な運営のための世話役）

7. 募集定員：10～15名（定員オーバーの場合や参加資格を満たさない場合はお断りすることがあります。）

8. 参加資格：国内に鉄鋼生産設備を有し、生産割合分担金等の維持会費を納めている法人に属する日本鉄鋼協会個人正会員

※上記以外については、応募状況も踏まえ、鉄鋼工学セミナーWGによる承認が得られた場合、参加可能

9. 費用（税込）：受講料 26,000円

意見交換会参加費 5,000円

※受講料は事前カード決済になります。申込締切後、事務局より決済に関するご連絡を差し上げますので、支払い期日までにお手続き下さい。領収証は当日お渡しします。

※意見交換会参加費用は、当日現金支払をお願い致します。領収書を発行いたします。

※会場までの交通手段および宿泊は各自でご手配ください。

10. 申込締切日：2024年10月18日（金）期日厳守

※キャンセルは2024年11月8日（金）までをお願いいたします。

※お支払い後のキャンセルは受け付けません（参加者変更についてはご相談下さい）

11. 申込方法：本会Webサイト上の申込フォームに入力し、送信して下さい。

※鉄鋼工学セミナー「製鋼熱力学専科」：https://isij.or.jp/event/event2024/senka2024-4.html

12. 問合せ先（幹事）：JFEスチール（株）スチール研究所 製鋼研究部 吉田裕典

TEL. 084-945-3983 / E-mail: hi-yoshida@jfe-steel.co.jp

〒721-8510 福山市銅管町 1

## 【3】「材質制御専科」受講のご案内

1. 期日：2024年11月28日（木）13：00～29日（金）13：00

2. 会場：日本鉄鋼協会 第1・2会議室

〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町 3-2-10 鉄鋼会館5階 TEL. 03-3669-5933

※地図をご参照下さい。https://www.tekko-kaikan.co.jp/publics/index//

### 3. 講義の概略：

鉄鋼材料は様々な市場で利用され、我々の生活を支えている。第2次世界大戦後急激な需要の伸びに呼応して生産量を伸ばした鉄鋼業であるが、オイルショックを起点としてその生産量はほぼ横ばい状況である。しかしながら、製造される製品自体は大きな進化を遂げ、国内の各種製造業の国際競争力強化に貢献している。新しい、高機能な鉄鋼材料の開発と実用化、これこそが「材質制御」そのものである。鉄鋼材料へ要求される特性は利用される市場環境によって大きく異なる。本専科では、特に自動車用薄鋼板を念頭に置きながら、強度と塑性変形能に焦点を当て、主に低合金鋼のマイクロ組織制御と材質制御技術について、最近の進歩も含めて説明したい。基礎的な内容は当然のことながらすべての鉄鋼材料に適用可能である。目的の性質上、計算によって定量化を

試みる必要がある。受講者にはExcel等が利用可能なPCの準備をお願いしたい。可能でない場合は関数計算機を持参いただきたい。

<講義目次>

1. 応力-ひずみ曲線と支配要因  
 応力-ひずみ曲線は材料の機械的性質を表す最も基本的な特性である。応力-ひずみ曲線から理解できる材料の特性（材質）とその支配因子を把握し、マイクロ組織制御の重要性を理解する。この中で、材料の強化方法についても理解を進める。また、複合組織鋼における応力-ひずみ曲線の表現方法についても解説する。
  2. 実際の製造工程で行われる材質制御  
 実際の鉄鋼製品は製鉄・製鋼工程から熱延・冷延・熱処理工程と非常に足の長い工程で製造される。各種工程は、商品価値を決定する目的でその詳細が設計されているが、材質制御の観点でも重要な役割を果たしている。ここでは材質制御の観点からみた製造工程の特徴を理解したい。
  3. 熱力学と結晶学  
 相変態や析出現象は熱力学的な法則に則っていると理解されている。ここでは、最小限度の熱力学の知識を用いて、どのようにマイクロ組織形成過程を理解することができるかを解説すると共に、実務でも利用可能な結晶学の超基礎的な理解を試みる。
  4. 熱間加工によるマイクロ組織制御  
 殆んど全ての鉄鋼材料は熱間加工工程を通過する。本質的には、熱間加工は所望の形状を達成するための工程ではあるが、同時に、「鍛錬」を行う工程とも理解できる。この熱間加工工程でのマイクロ組織変化について、従来知見と最近の新しいアプローチについて説明したい。
  5. 相変態によるマイクロ組織制御  
 鉄鋼材料の最大の特徴は、比較的低温での結晶構造の変化と炭素の役割である。この特徴は鉄鋼材料における相変態挙動と強く関連している。鉄鋼材料の主たる相変態生成物である、フェライト、パーライト、ベイナイト及びマルテンサイトの生成挙動について、その機構の理解と定量的な予測方法について解説する。また、簡単な仮定に基づいた、平衡温度や界面移動速度の計算を実際に行ってもらおう。
  6. 析出物による材質制御  
 析出現象は、アルミなどの相変態を利用できない合金において特徴的に進歩した技術ではあるが、鉄鋼材料においても、様々な特性を向上させるために非常に重要な役割を演じている。ここでは、比較的単純な過飽和固溶体からの析出現象を対象として、その制御技術の基本的な理解を進めたい。
  7. マイクロ組織制御の妙技  
 これまで述べた各種マイクロ組織制御が社会に受け入れられた例を述べて、その妙技についていくつかの例を説明したい。
- 4. プログラム概略：**
- |                     |                           |
|---------------------|---------------------------|
| 11/28 (木) 13:00集合   | 11/29 (金) 9:00 ~ 13:00 講義 |
| 13:10 ~ 18:00 講義    | 集合写真撮影、アンケート収集後、解散        |
| 18:30 ~ 20:30 意見交換会 |                           |
- ※平服でご参加ください。
5. 講師：高橋 学（九州大学教授）
  6. 幹事：吉岡真平（JFEスチール：本コースの円滑な運営のための世話役）
  7. 募集定員：10～20名（定員オーバーの場合や参加資格を満たさない場合はお断りすることがあります。）
  8. 参加資格：国内に鉄鋼生産設備を有し、生産割合分担金等の維持会費を納めている法人に属する日本鉄鋼協会個人正会員  
 ※上記以外については、応募状況も踏まえ、鉄鋼工学セミナー WGによる承認が得られた場合、参加可能
  9. 費用（税込）：受講料 26,000円  
 意見交換会参加費 5,000円  
 ※受講料は事前カード決済になります。申込締切後、事務局より決済に関するご連絡を差し上げますので、支払い期日までにお手続き下さい。領収証は当日お渡しします。  
 ※意見交換会参加費用は、当日現金支払でお願い致します。領収書を発行いたします。  
 ※会場までの交通手段および宿泊は各自でご手配ください。
  10. 申込締切日：2024年10月25日（金）期日厳守  
 ※キャンセルは2024年11月18日（月）までをお願いいたします。  
 ※お支払い後のキャンセルは受け付けません（参加者変更についてはご相談下さい）
  11. 申込方法：本会ホームページ上の申込書に入力し、送信して下さい。  
 ※鉄鋼工学セミナー「材質制御専科」：<https://isij.or.jp/event/event2024/senka2024-6.html>
  12. 問合せ先（幹事）：JFEスチール（株）スチール研究所 薄板研究部 主任研究員 吉岡真平  
 TEL. 084-945-3624 / FAX. 084-945-3103 /E-mail: shim-yoshioka@jfe-steel.co.jp  
 〒721-8510 福山市鋼管町 1

## 産学連携と人材育成に関するシンポジウム

- 主催：東京大学生産技術研究所 非鉄金属資源循環工学寄付研究部門（JX金属寄付ユニット）  
 ■協力：（一財）生産技術研究奨励会（特別研究会 RC-40）  
 ■共催：レアメタル研究会  
 東京大学マテリアル工学セミナー レアメタルの環境調和型リサイクル技術の開発研究会  
 東京大学生産技術研究所 持続型材料エネルギーインテグレーション研究センター
- 協賛：日本鉄鋼協会 他
- 開催会場：東京大学 生産技術研究所 An棟2F コンベンションホール  
 〒153-8505目黒区駒場4-6-1（最寄り駅：駒場東大前、東北沢、代々木上原）  
 およびZoom Webinar + YouTube
- 会費：参加費（シンポジウム）無料
- 日時：2024年9月20日（金）  
 13:30～受付開始、14:00～講演会、17:00～総合討論、18:00～研究交流会（要参加登録）
- 14:00～ 講演（敬称略）
- 先端技術と人をつなぐデザイン、それを担う人材（40分）  
 東京大学 特別教授  
 東京大学 生産技術研究所 非鉄金属資源循環工学寄付研究部門 特任教授 山中 俊治
- 産学連携と人材育成の課題 -産・学を経験して-（仮）（20分）  
 東京大学 生産技術研究所 非鉄金属資源循環工学寄付研究部門 特任教授 黒川 晴正
- 大学という場での新しい価値創造の在り方（仮）（30分）  
 東京大学 生産技術研究所 非鉄金属資源循環工学寄付研究部門 特任教授 菅野 智子
- 私の考える理想の技術開発のかたち（30分）  
 東京大学 生産技術研究所 非鉄金属資源循環工学寄付研究部門 特任講師 大内 隆成
- 日本版サーキュラーエコノミーの実現を目指した産学連携と人材育成（30分）  
 早稲田大学 理工学術院 教授  
 東京大学大学院 工学系研究科 教授  
 東京大学 生産技術研究所 非鉄金属資源循環工学寄付研究部門 特任教授 所 千晴
- JX金属の学生に向けた活動と  
 社員アイデア創出プラットフォーム『Idea Seed Bank』活動の紹介（30分）  
 JX金属株式会社 技術本部技術戦略部 オープンイノベーション担当課長 主席技師 山岡 利至
- 17:00～ 総合討論  
 統括と講評  
 JX金属株式会社 取締役副社長執行役員 菅原 静郎
- 18:00～ 研究交流会・意見交換会 @An棟1F レストラン・アーベ

参加登録・お問い合わせ：東京大学生産技術研究所 岡部研究室 特任研究員 池田 貴  
 お問い合わせ：t-ikedada@iis.u-tokyo.ac.jp

## 第112回レアメタル研究会開催のご案内

- 主催：レアメタル研究会  
 ■主宰者：東京大学生産技術研究所 教授 岡部 徹  
 ■協力：（一財）生産技術研究奨励会（特別研究会 RC-40）  
 ■共催：東京大学マテリアル工学セミナー レアメタルの環境調和型リサイクル技術の開発研究会  
 東京大学生産技術研究所 持続型材料エネルギーインテグレーション研究センター

東京大学生産技術研究所 非鉄金属資源循環工学寄付研究部門 (JX金属寄付ユニット)

■協賛：日本鉄鋼協会 他

■開催会場：東京大学 生産技術研究所 An棟2F コンベンションホール

〒153-8505目黒区駒場4-6-1 (最寄り駅：駒場東大前、東北沢、代々木上原)

リアル講演会+講演のネット配信 (Zoom Webinar+YouTube) のハイブリッド研究会

■日時：2024年9月27日 (金) 14:00～

■テーマ：バッテリーメタルの現状と将来

■14:00～ 講演 (敬称略)

レアアース、リチウム、ニッケルなどの現状と将来展望 (仮) (60分)

豊田通商株式会社 金属資源部 技術チーム チームリーダー

兼) リバースサプライチェーン事業部 バッテリー 3Rグループ 守山 武

バッテリーメタルの現状と将来 (40分)

東京大学 生産技術研究所 教授 岡部 徹

コバルトの現状 (資源、製錬、用途) と将来展望について (仮) (60分)

東京大学 生産技術研究所 特任教授 黒川 晴正

このあと総合討論を予定

■18:00～

研究交流会・意見交換会 @An棟2F ホワイエ

参加登録・お問い合わせ：東京大学生産技術研究所 岡部研 学術専門職員 宮壽 智子

参加登録：okabelab@iis.u-tokyo.ac.jp お問い合わせ：tmiya@iis.u-tokyo.ac.jp

レアメタル研究会最新の情報はホームページをご覧ください。

[https://www.okabe.iis.u-tokyo.ac.jp/japanese/rc40\\_j.html](https://www.okabe.iis.u-tokyo.ac.jp/japanese/rc40_j.html)

# 次号目次案内

\* 定期刊行物の掲載記事及び題目は変更になる場合があります。

## つらむ Vol.29 (2024) No.10 掲載記事

### Techno Scope

実用化へ向けた技術開発が進むアンモニア燃料  
～カーボンニュートラル社会へ向けて～

### 連携記事

カーボンニュートラルに向けたクリーン燃料アンモニアの役割  
とバリューチェーン構築の取組み  
..... 相澤芳弘(クリーン燃料アンモニア協会)

### 名誉会員からのメッセージ

楽しき哉 研究開発  
..... 宮坂明博(元日本製鉄)

### 入門講座

鉄鋼の相変態-4  
パーライト変態-未だ謎多き相変態-  
..... 本庄 稔(JFEスチール(株))

### 金属の非鉄製錬-6

超硬合金スクラップを原料としたタングステンのリサイクル製法  
..... 笹谷和男((株)アライドマテリアル)

### 躍動

製鋼プロセスの研究開発を通じて  
..... 松澤玲洋(日本製鉄(株))

### 私の論文

MgO-C反応に及ぼす各種因子の影響について  
- 製鉄用耐火物の化学反応に関する速度論的解析 -  
..... 日野雄太(JFEスチール(株))

### 解説

研究会成果報告-43  
多相融体の流動理解のためのスラグみえる化技術および研究の  
新展開  
..... 齊藤敬高(九州大学)

### わたしたちのけんきゅうしつ

高専ラボストーリー  
..... 高嶋真人(鈴鹿工業高等専門学校)

### 論文誌「鉄と鋼」[ISIJ International] の次号目次について

論文受理から掲載までの期間短縮により、2024年1号より次号目次は掲載していません。  
各号の掲載論文はJ-STAGEでご覧いただけますようお願いいたします。

鉄と鋼 : <https://www.jstage.jst.go.jp/browse/tetsutohagane/-char/ja/>

ISIJ International : <https://www.jstage.jst.go.jp/browse/isijinternational/-char/ja/>

### 会員欄

### 新規入会

CHEREMISINA

Elizaveta

JEE Changwoon

JEON Sanghyeok

KANG Youngjo

KIM Youngjae

LI Xichang

LI Tao

LI Yao

PARK Junwoo

SINGH Digvijay

SONG Zhongliang

SONG Seokweon

THOMAS Edwards

XU Yuhong

YOO Hongjae

ZHANG Tao

青木 辰郎

青島 慶信

秋山 敬亮

荒木 聡司

有馬 猛

磯貝 直希

伊高 健治

伊藤 悠莉

井上 寛都

内野 邦望

大瀧 真登

小勝 康平

小川 真人

金子 紘汰

加納 健司

川井 直明

川田 翔子

川邊 直雄

川村 一輝

北河 凌

木村 嘉浩

熊木 貴之

倉本 佑吏

黒見 柊蔵

桑名 奈美

黄 奕輝

小島 知弥

後藤 千聖

小林 正弥

小林 裕生

小松崎 巧

駒見 亮介

頃末 宙志

近藤 祥介

近藤 成美

齋藤 純一

齋藤 哲治

坂口 紀史

作本 大朗

實藤 俊晃

篠田 拓也

島村 祐

清水 厚雄

清水 勝士

清水 千滉

生田 裕樹

白澤 桃花

菅原 透

杉田 健創

鈴木 敦

関根 沙文

高尾 亮太

田垣 好徳

高橋 大貴

高橋 基紀

高畠 勇

田中 靖人

坪井 政樹

常和 美鳳

鳥毛 翔太

中田 健太郎

長縄 光博

中西 和久

中村 優

西堀 淳

西村 俊也

橋本 陽如

長谷川 優

炉山 真太郎

林 拓海

原 祥吾

原 英明

原子 大輝

平下 淳二

藤村 知澄

松澤 海哉

水川 友妥

苗 暉淋

三宅 健太

村上 高広

室橋 直人

森崎 睦

森本 裕

安永 亮太

安盛 雄作

山岡 裕輝

山條 悟

山城 翔吾

山田 舜

吉田 新

吉田 洸

吉田 祐梨

吉田 亮

吉野 一孝

渡辺 歩

渡邊 剛

### ご冥福をお祈り

### 申し上げます

川波 俊一

桑名 武